

日本製



煙式/光電式

火災を24時間しっかり監視。 大きな音で危険を知らせる

取付け簡単。安心の機能で応えます。

- 火災時に発生する熱を素早くキャッチします。
- 面倒な電池交換は不要です。
- 住宅火災を大きな音とランプでお知らせします。
- 安心の点検機能付きです。
- 車庫や台所の壁面に付属の取付ネジや石こうくぎで簡単に取付けできます。
- 電池はあらかじめ内蔵されており、点検スイッチを操作するだけで監視をスタートすることができます。

■ 設置場所

熱式は車庫または大量の煙・湯気が出る台所で、今お住まいの市町村条例により、煙式に代わって設置を認めている場所に取り付けてください。



■ 本商品は、日本消防検定協会の鑑定に適合しています。

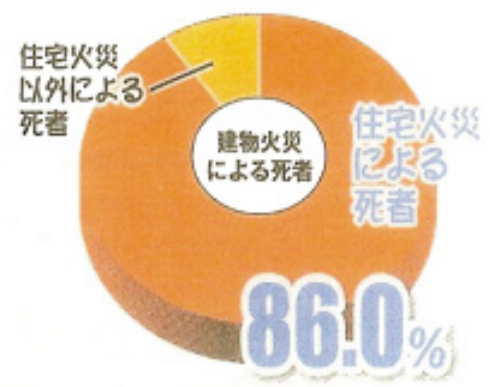
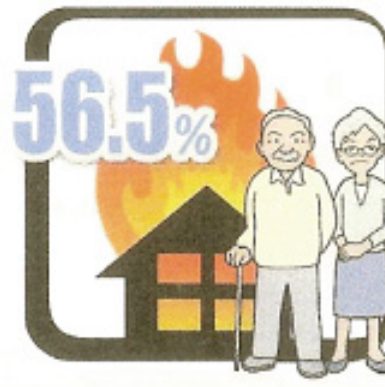
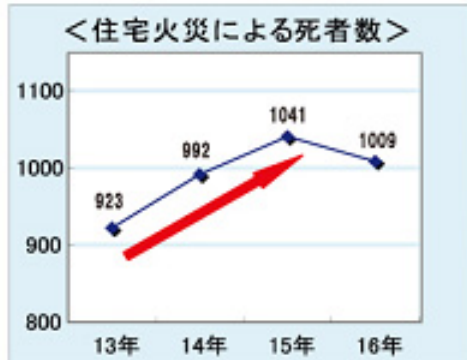
なぜ住宅火災警報器が必要なのでしょうか？

住宅火災による死者数は増加中

死亡原因の約6割が逃げ遅れ

死者の約6割が65歳以上の高齢者

住宅火災の死者は約9割



だから住宅用火災警報器で火災を早期発見し、早期非難することが重要です。

悪質な訪問販売に注意!!

住宅用火災警報器の設置が義務化されたことにより、訪問販売等の悪質業者によるトラブルに注意が必要です。高齢者の方で、特にひとり暮らしの方を狙った訪問販売や電話による勧誘から商品購入やサービスへの契約を迫られることが予想されます。

あたかも、消防署員のような服装や言動で訪問し、勧誘する業者がいます。市町村や消防署、消防団が火災警報器などを売り歩くことはありません。また、特定業者に販売を委託することはありません。悪質な業者にごまかされないようにしましょう。

● 使用上のご注意

⚠ 警告

- ・警報器は絶対に分解しないでください。
- ・警報器を落下させたり衝撃を与えたりしないでください。故障のげっみんとなります。

⚠ 注意

- ・この警報器は煙又は熱を感知して作動するものです。火災の防止装置ではありません。
- ・警報器は取り付けた部屋の扉やふすまを閉めたときは、他の部屋で発生した火災による煙又は熱が警報器まで届かず作動しない場合があります。
- ・火災時の煙又は熱は上昇するため、2階で発生した火災1階に取り付けた警報器で感知することはできません。
- ・警報器の前に物を置いたり取り付けたりしないでください。警報の遅れの原因となります。
- ・殺虫剤(くん煙殺虫剤、加熱蒸散殺虫剤なども含む)、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、警報器が作動することがありますが、しばらくすると鳴り止みます。(押しボタン又は、引きひもの操作により警報を一時停止することもできます。)
- ・この警報器は、火災以外の煙又は熱(調理による煙や熱、湯気、浴室からの湯気、たばこの煙など)により作動することがあります。

● 取り扱いメーカー: ホーチキ(株)・ニッタン(株)

